

第2回議会定例会

平成19年第2回南富良野町議会定例会が6月20日から21日まで開催され、平成19年度各会計補正予算、条例の制定、条例の一部改正など町長提出議案12件が審議に付された結果、それぞれ原案のとおり可決し閉会しました。

また、本定例会では池部町長が第1回定例会(3月)以降における行政執行の概要について行政報告を行いましたので、お知らせします。



現在、実施設計が終了し北海道に対して整備計画書を提出しております。今後の予定であります。道費補助金の交付申請などの手続きを経て事業着手となり、建設工事の着工は8月頃の予定で、翌年3月に完成し、職員研修などの諸準備を行い、開園は5月頃の予定となっております。

北海道後期高齢者医療制度について

これまで75歳以上の方は、国民健康保険などの医療制度に加入して老人保健制度で医療給付を受けておりましたが、平成20年4月から新たな制度の「後期高齢者医療制度」で医療給付を受けることとなります。現在、北海道全体を一つの広域連合として、全ての市町村が加入して広域連合が発足され、実施に向けて準備作業が行われているところであります。

これに伴い、本町におきましても「後期高齢者医療制度」の実施に向けまして、被保険者の申請及び届出の受付や被保険者証の引渡し、保険料の徴収などの業務を

行政報告

はじめに

5月10日の第2回臨時議会で行政報告いたしました行方不明者の捜索(幾寅にお住まいの坂井貞男さん)についてでありますが、関係機関や町民皆様の懸命なご協力の甲斐もなく、去る5月14日に旭川東警察署から、ご出身地の美瑛町明治地区で、ご遺体により発見されたとの連絡を受け、その後の検査で病死であったとの報告が本町にありました。ここに、故人のご生前のご厚情に深く感謝するとともに、謹んで哀悼の意を表させていただきます。

企画関係

富良野広域連合準備委員会での検討状況

広域連合準備委員会では、現在、広域連合で対応可能な事務事業について、消防学校給食、串内草地、衛生組合、国民健康保険、介護保険、火葬場、総務の8専

行うためには、本年中に既存の住基情報システムや国民健康保険者システムの改修並びに新たに保険料徴収システムを導入しなければならぬことから、本定例会に関係予算を提案させていただき、後期高齢者医療制度の開始に向け、取り組んでまいります。

富良野協会病院の新築移転について

去る4月21日に落成式が行われ、5月1日から通常通りの診療が開始されております。新しい病院では、富良野圏域の町村から患者を受け入れる開放型病床も新設されましたので、地域センター病院としての機能



開放型病棟の新設により地域センター病院としての機能が強化された富良野協会病院

門部会により、広域連合化に対して、それぞれ費用対効果や課題の抽出などの検討がなされており、6月末までに各専門部会が検討結果をまとめ、7月には5市町村長による委員会、広域連合化する事業を選定する予定となっております。

テレビ放送局の地上波デジタル化について

現在のアナログ放送は、平成23年7月で中止となり、デジタル放送に完全移行されることと既に決定されているところであり、これに伴う本町の中継局のデジタル化整備については、NHKが平成21年に整備する計画となっておりますが、この他民放各社については、検討中であるとして、実施年度が示されていない状況であります。

本町は、親局の旭川から富良野市等の3箇所の中継

強化が図られておりまして、本町の診療所との病診連携を図り、地域医療の充実に努めてまいります。

産業関係

新エネルギービジョン策定調査事業について

この事業は、独立行政法人新エネルギー産業技術総合開発機構の助成を受け、町内に賦存する新エネルギーの利用の可能性に関する専門的検討を行い、特に現在本町が検討している森林バイオマスエネルギーの施設園芸利用について、重点的に調査を行う目的で実施するものであります。

事業費に対する町負担が極めて少ない事業で、同機構に対し要望を上げており、見込みとなりましたので、本事業に取り組むため、本定例会に係る予算を提案させていただきます。この事業を進める中で、より具体的な森林バイオマスエネルギーの利用計画の策定に努めてまいります。

局を経て受信し、本町区域内に送信されていることから、本町の中継局のほか、これらの3箇所の中継局もデジタル化の整備が必要であります。

このことから、沿線自治体と連携し、国や北海道、民放各社に対し早期に整備計画を示されるよう要請してまいります。また、町内の共同受信組合についても中継局の整備計画と連動しながらデジタル化について検討を進めてまいります。

幾寅地区宅地分譲地の整備状況について

公営住宅旧幾寅団地跡地等の宅地分譲地の整備につきましては、現在、土地の権利移転が全て終了し、上下水道の整備や10区画の宅地造成を進めております。また、分譲地内の新設道路は7月に発注を予定し、9月上旬には、完成を目指すことにしておりますことから、早ければ9月中旬頃には分譲を開始できる見込であります。

この10区画の内、国道に面する1区画については、幾寅警察官駐在所の建替え

下金山産もち米を使用した日本酒の試作について

もち米の消費拡大と特産品づくりを目指して、町内のもち米転作生産組合が中心となり、もち米を使った日本酒作りが計画されており、醸造は小樽市の酒造会社に依頼し、今期は720ml瓶容器で、1000本程度試作を行う予定であることから、今後、行政といたしまして、この取り組みに対し支援協力を検討し、特産品開発ともち米の消費拡大に努めてまいります。

ふらの農協下金山出張所の廃止について

下金山出張所の廃止問題については、これまで、ふらの農協で地元組合員を交えて様々な議論がなされておりましたが、このたび、下金山出張所については、平成23年1月末まで、季節営業で生産資材のみを扱うことや季節営業終了後は、生産資材の定期配送や巡回営業で地元組合員に便宜を図ること、下金山出張所の廃止について地元組合員と合意がなされ、本年4月のふらの農業協同組合第6回

用地として貸付する予定となっており、富良野警察署からは、「旭川方面本部としては、6月に関係予算を確保して、今年度建設を正式決定する」との連絡を受けているところであります。幾寅地区以外の宅地分譲地につきましては、落合地区及び下金山地区にそれぞれ2区画の計画を進めており、準備が整い次第分譲を開始する予定にしております。



分譲にむけて造成が進む幾寅地区宅地分譲地

保健福祉関係

金山地区に新設する特別養護老人ホーム建設の推進状況について

総代会で平成19年度をもつて廃止とすることが決定されました。行政といたしましては、下金山出張所の廃止は誠に残念ではありますが、今後は、ふらの農業協同組合に対し、地元組合員となされた合意を守っていただき、不便とならないよう機会ある毎に要請してまいります。

行政といたしましては、下金山出張所の廃止は誠に残念ではありますが、今後は、ふらの農業協同組合に対し、地元組合員となされた合意を守っていただき、不便とならないよう機会ある毎に要請してまいります。

雪害による山林被害の状況

本年の着雪による山林の被害状況については、第1回臨時会で報告申し上げたところであり、今般融雪後の調査で被害の全容が判明しましたので、再度報告申し上げます。

山林の被害は、いずれも幹曲がり、幹折れや根倒れであり、被害状況は、町有



着雪で大きく曲がったカラマツ林